



平成30年10月16日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼CEO 此下 竜矢
(コード2388 東証JASDAQ市場)
問合せ先 開示担当 小竹 康博
(TEL 03-6225-2207)

Group Lease PCLが、バジヤジ社製自動三輪車（トゥクトゥク）のミャンマー 専属販売代理店との5年間の独占パートナーシップ締結を発表。

当社連結子会社Group Lease PCL（以下、「GL」といいます。）は、平成30年10月16日にバジヤジ社製自動三輪車（トゥクトゥク）のミャンマー専属販売代理店との5年間の独占パートナーシップ締結したことを公表いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

（以下、GL公表のプレスリリースの翻訳文）

Group Lease PCL（GL）のミャンマー子会社であるGL-AMMKは、ミャンマーのBajaj（バジヤジ）社製自動三輪車において、第三者的機関として唯一の独占ファイナンス代理店となります。既に、GL-AMMKはミャンマーにおけるホンダ製オートバイの独占ファイナンス代理店ではありますが、今回新たなグローバル・ブランドとの独占的連携を構築することにより、GL-AMMKは急速に成長する市場の中で更なる事業拡大を継続します。

2018年10月8日、GLのミャンマー子会社で、オートバイのファイナンスサービス事業に特化しているGL-AMMKが、Bajaj社のミャンマー専属販売代理店との覚書（MOU）締結を発表しました。MOUには、GL-AMMKが、ミャンマーで自動三輪車を扱う全てのBajaj社公認販売代理店における独占的な第三者ファイナンス提供者であると明記されています。合意したファイナンスサービスの対象は、新規購入および既存保有の自動三輪車の両方になります。

Group Lease PCL（GL）のCEOである此下竜矢氏は、以下のように述べました。「このパートナーシップ締結は、我々の今後5年間の戦略的事業計画の一環であり、新たな事業連携により東南アジアで拡大していく起業家と消費者に対して革新的な金融商品を提供するという我々のミッション、更に低コストで販売拠点（POS）を東南アジア全体に確立するという我々のビジョンに合致しております。Bajaj社の自動三輪車は、人々の交通手段として手頃且つ一般的な商品です。今回の事業提携は、我々のお客様の生活の質向上と経済的発展に繋がっていきます。

GL-AMMK社の社長、橋下要氏は以下を加えました。「ミャンマーでは現在、Bajaj社製自動三輪車の販売代理店が15社あります。三輪タクシー市場は、携帯電話用タクシーアプリサービスの普及とともに、急速に拡大し続けています。ホンダ製オートバイの販売代理店やディーラーとのパートナーシップによりGL-AMMKが現在保有する114カ所のPOSを利用することにより、より早く多くの顧客にサービスを提供することができます。これは、ミャンマーの金融市場の発展にも繋がります。」

GLはミャンマーに2つの子会社を保有しています。GL-AMMKは、オートバイや自動三輪車の資産担保融資や起業家ローンサービスに注力しています。BGMMは、女性起業家へのグループローンを提供しており、現在ミャンマーに41支店を保有しております。GLは、5年間の事業計画に沿って、今回のミャンマーにおける事業連携を進めてまいりました。ミャンマーは今後のGLの成長を支える主力市場の一つであります。

Bajaj社は、インド創業の自動三輪車の世界最大メーカーであり、年間約百万台を出荷しております。同社は、36カ国に拠点を持ち、アセアン市場において自動三輪車の約97%の市場シェアを誇ります。同社は、昨年ミャンマー市場に進出したばかりですが、既に月間1,000台を超える販売実績を持ち、飛躍的に成長を続けております。同社の自動三輪車“RE Compact”は、90,000-95,000タイバーツの価格帯で販売されており、ミャンマーの起業家にとって購入しやすい商品です。

以 上